

平成13年度 秋季全国 火災予防運動

たしかめて。火を消してから 次のこと



11月9日から15日まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。

近年の建物火災による死者のうち、約9割は住宅火災によるもので、また高齢者層の火災における死者の発生は、若年層に比べて格段に高く、発火源別死者数は、たばこ

によるものが第1位を占めています。

このため、住宅における火災の発生防止および、高齢者などの死者の大幅な低減を計るため次の「火の用心七つのポイント」に、一人ひとりが細心の注意を払い、火災の発生を防止しましょう。

火の用心 7ポイント!

- 1 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- 2 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 3 天ぷらを揚げるとき、その場を離れない。
- 4 風の強いときは、たき火をしない。
- 5 子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- 6 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- 7 ストープには燃えやすいものを近づけない。

※お問い合わせは、市消防署 (☎863-3511)まで

人権と共生の時代 ②

人権・同和教育シリーズ

精神障害者と聞いて皆さんはどのようなイメージを持たれるでしょうか。

ことばは知っていても、病気や障害についてはまだまだよく知られていません。その結果、「よく分からないもの」「何をするか分からないから怖い人」という思いを抱いたこともあるのではないのでしょうか。「よく分からない」といったことから「怖い」「何をするか分からない」「な」どのマイナスイメージが広がり、様々な誤解を生んでいます。

精神障害者はひとと関わることを苦手とし、人一倍傷つきやすい人たちです。社会で生きることには不安と恐怖をもち、地域の中で理解者も少なく、孤立している方が多くいます。

県内には1万2千人(厚生労働省)を超える数の精神障害者がいると推定されています。精神障害者が地域で生活するためには、就労や住居の

こころの壁

問題など、大きな課題がたくさん残されています。

大阪府池田小学校の殺傷事件では、精神科受診歴のある患者が事件を起こしたという報道が先走りしました。その後も精神障害者を装ったといった報道もされ、更に精神障害者は怖い人の象徴のように言われました。こころの傷を抱え、人知れず悩み、苦しみながら生活を送っている方が「自分も同じようにみられるのか」という不安から病状が悪化した例もあると聞きます。

私たちにできることは、まず知ること、そして病気や障害について正しく理解していくことではないでしょうか。それがこころの壁(偏見)を乗り越える第一歩となるでしょう。

(精神障害者に対する福祉サービスの窓口が平成14年4月から市町村で行われることになりました)

世界に羽ばたけ！ 第4回南国市中学生英語弁論大会

中学生の英語力向上を目指し、国際性を身につけることを目的に、「第4回南国市中学生英語弁論大会」が、9月7日保健福祉センターで開催されました。

審査をしたALTの先生方も素晴らしい発表ばかりで驚いていました。



【1学年の部】

優勝 前田真志くん・松岡隼くん（北陵中）
2位 大藪雅子さん（北陵中）
3位 吉本智美さん（香南中）

【2学年の部】

優勝 濱田真秀さん（香南中）
2位 張祖潤さん（北陵中）
3位 濱田愛弓さん（香南中）

【3学年の部】

優勝 安養寺美樹さん・下村祐加さん
（鷹ヶ池中）
2位 小笠原加苗さん（香長中）
3位 橋村亜由美さん（北陵中）

平成14年度 園児募集



■対象／南国市在住の3歳児（平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者）

▶応募者多数の場合は抽選になります。

なお、4歳児・5歳児は、定数に空きがある場合のみの募集になります（申し込みはできます）。

■申込期間

平成13年12月3日（月）～平成14年1月18日（金）

※申請用紙の請求・お問い合わせは

たちばな幼稚園（☎862—1212）

学校教育課（☎880—6568）まで

私立幼稚園の園児募集

▶フレンド幼稚園（大堀甲 ☎864—2370）

▶あとも幼稚園（緑ヶ丘 ☎865—5888）

▶ひまわり幼稚園（岡豊町 ☎866—4400）

※詳しくは、各幼稚園にお問い合わせください。



識字学級・集会所 文化祭

とき／11月17日（土）・18日（日）

ところ／長岡西部体育館

講演／ひとり語り

講師／紅谷与一さん

※講演は11月17日（土）13：20頃～



長岡西部体育館

周辺拡大図



べにやよいち
紅谷 与一 さん

昭和20年岐阜県生まれ、演劇歴35年。
1985年「なずなの会」を旗揚げ。
1992年人権の広場のためのひとり芝居
「人間に光あれ」を、また1996年には
「光いずこに」を制作・上演しました。
「被差別部落の民話 部落・根っ子ばなし」（田中龍雄著）から起こした“ひとり語り”も全国各地で上演し、多くの
方々の共感と感動を得ています。

